

肝臓がん 変わる治療と原因

九大病院 別府病院の
臨床と研究から



外科講師 杉町圭史

肝臓がんは根治治療が難しい病気で、日本で「がん」のために亡くなる人の中で男性では3位、女性では5位を占めています。肝臓がんは他のがんとは異なり原因が分かっている場合が多い病気です。日本ではC型肝炎やB型肝炎などのウィ

①

肝臓がんにかかる患者さんが少しずつ増えてきています(表)。その多くの患者さんが糖尿病などの生活習慣病があることが分かっています。生活習慣病や肥満などが特殊な脂肪肝を引き起こし、肝臓がんの原因となっており、肝臓がんの原因が非常に悪いために肝臓に推測されています。そのためウイルス肝炎にかかっていなくても血液検査で肝機能障害がある方は、エコー検査やCT検査で肝臓の検査をすることが必要です。

「腹腔鏡下手術で体の負担減」

「腹腔鏡下手術」も保険で認められるようになります(表)。その多くの患者さんが糖尿病などの生活習慣病があることが分かっています。生活習慣病や肥満などが特殊な脂肪肝を引き起こし、肝臓がんの原因となっており、肝臓がんの原因が非常に悪いために肝臓に推測されています。そのためウイルス肝炎にかかっていなくても血液検査で肝機能障害がある方は、エコー検査やCT検査で肝臓の検査をすることが必要です。

生活習慣病患者が増

腹腔鏡下手術で体の負担減

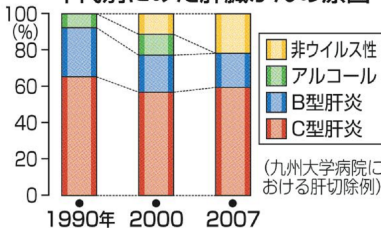
治療法も変わりつつあり、談することを勧めます。肝臓がんに対して肝臓を切る治療(肝切除)は、以前と違い非常に安全に行われています。手術の際に輸血が必要になることも大幅に減ってきました。肝臓は右側の肋骨の後ろにあるため、従来はとても大きな傷をおこなう必要がありました。しかし、数年前からは、おなかをなるべく切

最近では、ウイルス肝炎に対する予防や治療などが進んだことから、新たな肝炎の患者さんが徐々に減ってきており、肝臓がんで亡くなる患者さんも少しずつ減りつつあります。

治療法も変わりつつあり、談することを勧めます。肝臓がんに対して肝臓を切る治療(肝切除)は、以前と違い非常に安全に行われています。手術の際に輸血が必要になることも大幅に減ってきました。肝臓は右側の肋骨の後ろにあるため、従来はとても大きな傷をおこなう必要がありました。しかし、数年前からは、おなかをなるべく切

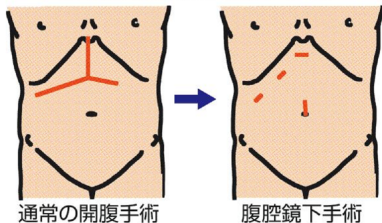
ところがかつていないのに、おなかをなるべく切

年代別にみた肝臓がんの原因



(九州大学病院における肝切除例)

肝臓がんの腹腔鏡下手術



は切開の箇所

(7回続き)